

能代市総合計画市民協働会議 第2回運営グループ会議

日 時 平成29年8月23日(水)
午後8時55分～午後9時55分
場 所 能代市役所 新庁舎1階 会議室2
出席者 山内委員長、佐々木(亜)副委員長
1班：武田(成)分科会長、伊藤副分科会長
2班：田中分科会長、腰山副分科会長
3班：野村分科会長
4班：鈴木(隆)分科会長

概 要

1 中間取りまとめ(案)について

提言の前段となる中間取りまとめの案について、協議が行われました。

1次素案の本編に対して出されている意見について、現段階で市民協働会議として集約できると思われる意見を「提言事項」、個別の参考的な意見、計画の実行段階の意見を「参考事項」、提言までにどちらかに決める意見を「継続協議」として整理し、次回の全体会へ提出することを確認しました。

2 分科会協議の状況と次回以降の進め方について

各分科会の協議の状況について、主に次のような情報交換が行われました。

(◇委員、→事務局・アドバイザー)

◇検討用フレームワークで空欄を埋めていく作業が中心だと、素案に対してこうしたらもっと良くなるのではないかといった意見が反映されないのではないかと。

→空欄をただ埋めればよいということではなく、協働してまちづくりに取り組むにあたり、各分野の皆さんの意見を整理するための作業フレームであり、こういうまちにしていきたいという思いを意見として出していただければと思う。

◇大事だと思うところを深く話し合うのか、全体的にやっていくのかは、分科会ごとに考えて進めるということの良いのではないかと。

→例えば、「望ましい取組」の例を参考にしながら、特に関心の高いところを中心に話し合うとか、委員の思いを意見として入れ込むといったやり方もあると思う。

◇前回の計画に比べ、今回の計画は専門用語が多く、一般市民には難しいのではないかと意見があった。

→そうした意見についても、検討用フレームワークに記入していただければと思う。

◇より良いものを作りたいため、正副分科会長で事前にたたき台を作成し、協議をスムーズに進めたいと思っている。

→協議の進め方については、分科会の状況に応じて工夫していただければと思う。

◇限られた時間で協議を進めるために、可能な委員は関係資料に目を通して検討しておいてほしい旨、Eメールアドレスのある人にだけでも事務連絡をしてはどうか。

→次回の会議までに1週間しかないこともあり、そのように対応したい。

3 その他